

かんきつ農業の復興を目指して

仕事ができる喜び

平成30年7月豪雨による被害を受けて「宇和島市かんきつ農家復興支援プロジェクト（クラウドファンディング）」が、市とJAえひめ南らの協力により展開され、全国から支援を募りました。

今回の災害で農家を悩ませたのが、土砂崩れによる農道の崩落と断水でした。発災直後、園地の様子を見たくても見に行くことができない農家が多く、断水により防除作業や農機具を洗うための水が確保できない状況が続きました。水がないため作業もできず、なかなか仕事に取りかかれない日が続きました。

そんな中JAえひめ南が、農業用ダムから取水する水中ポンプや貯水タンクを整備するために、今回のクラウドファンディングで集まった支援金を活用。水が確保できない中で、ポンプの設置により防除作業などの農作業ができる環境が整いました。

かんきつ農家の清家さんと清水さんに、全国から寄せられた支援について話を聞くと「水が確保でき、災害後にもかかわらず少しでも早く作業に取りかかれたことは、農家にとって安心した1つのきっかけとなりました。今年もおいしいかんきつを作り、全国の皆さんに恩返しできるように、この災害を乗り越えていきたい」と話してくれました。



▲ 清家 雅史 さん（左）、清水 武尊 さん（右）



▲ 水中ポンプ



▲ 貯水タンク